



おりお安心ネット通信

折尾警察署

☎ 093(691)0110



～地域との協働による犯罪・事故の起きにくい社会づくり～ 令和5年9月 第13号



歩行者の交通死亡事故防止

道路横断中の交通事故死者のうち

約8割が通行車両から見て

右から左に横断中 (令和5年上半期現在)

死者は全て65歳以上の高齢者!!



対策その① 横断中も左右の安全を確認しましょう!

まだ遠いから大丈夫だろう

思ったより早い!!

自分の目でしっかり確認!

速度50kmで走行している車は1秒間に約14m進みます! つまり、5秒間で約70mも近づきます。

その一方で、加齢に伴い歩くスピードは遅くなります。

若い時の感覚のまま「まだ車は遠いし大丈夫」と判断することは危険です。道路を横断する時は、横断歩道でも油断せず、目でしっかりと安全を確認しながら、左方向から来る車両にも注意して横断しましょう。

ポイント 道路を横断するときは、①止まって②見て③合図を出して④待って、渡りましょう。

対策その② 明るい服装と反射材を着用しましょう!

夜間の視認性と安全性をUP!

ヘッドライト下向き

黒っぽい服装 約26m

明るい服装 約38m

反射材着用 約57m

★反射材の効果★

夜間、ドライバーから歩行者が見える距離



No.1 反射材・・・約57m 約2倍!

No.2 明るい服・・・約38m

No.3 黒っぽい服・・・約26m



明るい服や反射材用品でドライバーからの視認性を向上させ、交通事故を防ぎましょう。

福岡県警察

～秋の交通安全県民運動～ 令和5年9月21日(木) から9月30日(土)まで

- こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 飲酒運転の撲滅

